

☆☆☆-----☆☆☆

東京都 省エネ・再エネ住宅推進プラットフォーム

MAIL NEWS R8.6.17 令和 8 年度 Vol.7

☆☆☆-----☆☆☆

こんにちは、東京都 省エネ・再エネ住宅推進プラットフォーム事務局です！

※貴団体の会員事業者・支部の皆様等へご展開をお願いいたします。

◆-----◆

今号の目次

- 【1】東京とどまるマンション補助金の受付を開始します
- 【2】住宅リフォームガイドブック（令和 8 年度版）が掲載されました
- 【3】リフォーム評価ナビ情報セミナー（オンラインセミナー）のご案内
- 【4】止水板設置促進に向けた説明会の開催のお知らせ

◆-----◆

◇-----◇

【1】<住宅政策本部> 東京とどまるマンション補助金の受付を開始します

東京都では、災害時でも自宅での生活を継続しやすいマンションを「東京とどまるマンション」として登録・公表する制度を実施しております。登録マンション(新築マンションを除く)の管理組合や賃貸オーナーを対象に、防災対策の取組を一層支援するため実施しております。今年度の受付を開始しましたので、ご連絡いたします。

本掲では、「蓄電池等の非常用電源や太陽光発電設備、V 2 X 設備」及び、「非常用電源を浸水から守る設備」の導入補助について紹介いたします。

交付申請受付期間はいずれの事業も、令和 8 年 6 月 5 日（金曜日）～ 令和 9 年 1 月 15 日（金曜日）とし、補助申請の前に、「東京とどまるマンション」への登録が必要です。

省エネ・再エネプラットフォームの皆様におかれましては、防災力向上にも資する省エネ・再エネの取組としてつながりのあるマンション管理組合等の方へご案内いただくと幸いです。

【東京とどまるマンション非常用電源、太陽光発電設備及び V2X 設備導入促進事業】

「東京とどまるマンション」で、非常用電源を設置する費用の補助(新築マンションを除く)。

○補助率

蓄電池 3/4、発電機 2/3(拡充)、太陽光発電設備・V2X 設備 3/4

○上限額

蓄電池 1Wkh あたり 18.8 万円又は 1,316 万円のいずれか小さい方

発電機 2,000 万円(拡充)

太陽光発電設備・V2X 設備 併設を条件とし、合計で 3,000 万円

○対象の設備

停電時に水の供給及び 1 基以上のエレベーターの運転を同時もしくは交互に行える電力供給能力をもつ、蓄電

池設備、発電機設備、太陽光発電設備及びV2X設備。

【東京とどまるマンション浸水対策設備導入促進事業】

浸水想定区域等にある「東京とどまるマンション」で、非常用電源を浸水から守るための浸水設備の改修費用の補助、浸水対策の調査・企画費用の補助(新築マンションを除く)。

○補助率

調査・企画、改修 2/3(拡充)

○上限額

調査・企画、改修について合計で 833 万円(拡充)

○対象の設備

浸水対策のための調査・企画費用及び止水板、防水扉、防水シャッターなどの改修費用(設置費用)。

☆詳しくはこちら↓

<https://www.itakyo.or.jp/>

・とどまるマンションへの登録

<https://www.mansion-tokyo.metro.tokyo.lg.jp/kanri/02lcp-touroku.html>

・とどまるマンションのそのほかの支援制度

<https://www.mansion-tokyo.metro.tokyo.lg.jp/kanri/02lcp-shien.html>

◆-----◆

【2】住宅リフォームガイドブック（令和 8 年度版）が掲載されました

令和 8 年度版「住宅リフォームガイドブック」を発行いたしました。

リフォームの支援制度の他、リフォームの種類やリフォームのすすめ方を消費者の方々に分かりやすく解説しています。

☆詳しくはこちら↓

https://www.sumai-info.jp/info/info_detail.php?i=22993

◆-----◆

【3】リフォーム評価ナビ情報セミナー（オンラインセミナー）のご案内

え!? こんな制度あったんだ…

新たな補助金「ZEH リノベ」を利用しませんか？

省エネリフォームへの補助には、「先進的窓リノベ」や「みらいエコ住宅（リフォーム）」がありますが、仕組みが比較的シンプルな「ZEH リノベ」補助制度…ご存知ですか？

本セミナーでは、この補助制度の審査等に実際に携わる（一社）環境共創イニシアチブのご担当者を講師に迎え、「おっ、これなら使えるかも…」と思ってもらうためのご説明をします。ぜひ、ご参加ください。

日時：令和8年7月2日（木）16：00～17：00

講師：一般社団法人 環境共創イニシアチブ

事業第2部 主査 佐藤 一弘 氏（一級建築士）

開催方法：オンライン（Zoom）

※申込者限定：アーカイブ配信あり

参加費：無料

主催：一般財団法人住まいづくりナビセンター リフォーム評価ナビ事務局

☆詳細はこちら↓

<https://www.refonavi.or.jp/pro/article/240>

☆お申込みはこちら↓

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_MxF483JQR4Kcev1VlgteZQ#/registration

◆-----◆
【4】<都市整備局> 止水板設置促進に向けた説明会の開催のお知らせ

東京都では、近年の豪雨による浸水被害等を踏まえ、建物等への浸水被害を防止・軽減する取組として、止水板の設置促進を進めております。また、区市町村が実施する止水板設置に関する助成制度に対し、都として補助を行っております。

このたび、本取組の概要についてご説明するとともに、関係する業界団体及び事業者の皆様へ、今後の周知・連携等についてご協力をお願いし、下記のとおり説明会を開催いたします。

ご多忙のところ恐れ入りますが、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

日時：①令和8年6月30日（火）16:00～17:00

②令和8年7月8日（水）16:00～17:00 ※内容は各回同じです。

会場：①東京都庁第二本庁舎 10階 213会議室（対面及びオンライン併用）

②東京都庁第二本庁舎 10階 214会議室（対面及びオンライン併用）

内容：・止水板設置促進アクション（仮称）の概要

・業界団体及び事業者の皆様への協力依頼と連携（ほか）

申込み：下記申込フォームよりお申込みください。（無料）

<https://forms.office.com/r/pFPueiNxPN>

【問い合わせ先】都市整備局都市基盤部調整課施設計画担当 電話 03-5388-3386

◆-----◆
○「東京都 省エネ・再エネ住宅推進プラットフォーム」の活動状況や省エネ・再エネ住宅関連の補助金等を掲載

しています。

☆ウェブサイトはこちら↓

<https://www.syoenesaiene-pf.metro.tokyo.lg.jp/>

☆メルマガの直接配信について 会員事業者・支部の皆様等へのメルマガの直接配信を行っています。

会員事業者・支部の皆様へ読者登録のご案内をお願いいたします。

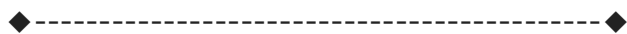
メルマガ読者登録はこちら↓

<https://www.mag2.com/m/0001696702>

○HTT<電力をHへらす・Tつくる・Tためる>をキーワードに、省エネ・再エネ全般に関する取組・支援策をまとめて紹介しています。

☆ウェブサイトはこちら↓

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/tokyo_coolhome_coolbiz/index.html



お読みいただきありがとうございました！

本メルマガへのご感想やご質問、また、今後の「連絡協議会・分科会」「メルマガ」で取り上げて欲しいテーマなどございましたら、下記事務局までご連絡ください。

今後の参考にさせていただきます。

東京都 省エネ・再エネ住宅推進プラットフォーム事務局

メールアドレス

S1090501@section.metro.tokyo.jp
